

悉さにご活、いり
 皆強過部た思乗
 是は勉て、まを
 言とてつれ。だ期
 こし持さすち学
 くる心を表ま持今
 こい安任発い気、
 だて。責が思なし
 さすに期と安」
 となま動延だ不磨
 くい行の杯、琢
 悪思の連一り磋
 どる自中安始「
 んいに。不もでう。
 どてううはト皆よ
 がつよよんス、し
 況知るしさテがま
 染めめま皆期すり
 染ん励し生定ま切

